

# 白石町総合計画

『人と大地が うるおい 輝く 豊穡のまち』

平成18年3月

佐賀県白石町

人と大地が うるおい 輝く 豊穡のまち

をめぐして



白石町長 片 渕 弘 晃

この度、念願でありました新しい白石町として初めての総合計画（基本構想・基本計画）を策定することができました。

これも総合計画審議会の皆様をはじめ、策定過程におきまして貴重なご意見を賜りました町民の皆様方のご協力による賜物であると、あらためて深く感謝申し上げます。

わが国における社会経済情勢は大きな変革期を迎えており、本町においても少子高齢化の進展、地球規模での環境問題、高度情報通信社会への対応が迫られる一方、地方分権の推進により自治体における自己責任、自己決定が強く求められています。また、多様化、高度化する町民ニーズを的確に捉えるとともに、中長期的な視野にたった計画的かつ安定的な行政運営が必要不可欠となっております。

このような状況の中、平成17年1月1日合併によって誕生した新しい白石町は、これまで合併協議会において作成された新町まちづくり計画の基本理念「人と大地が うるおい 輝く 豊穡のまち」をもとに、さらに町民ニーズを踏まえ発展させたものであり、本町における最上位計画として位置づけられるものでございます。

人間と自然環境が共生し、快適で豊かなうるおいを持ち、人・物・情報の積極的な交流を深められるまちづくりを進めるためには、誰もが同じ目線でお互いを思いやり尊重することが大切であると思っております。今、まちづくりに求められている町民と行政の協働につきましても、こうしたことを前提としながら、町民と行政が連携、協力しコミュニケーションを重ねる中で、はじめて成り立つものであるとの認識にたち、心のかような行政運営を進めてまいりたいと思っております。

最後になりましたが、この計画の推進、実現に向け、町民総参加のもとで新しい白石町づくりに努めていく所存でございますので、皆様方の一層のご理解とご協力を心からお願いいたします。

平成18年3月



## 町 章

町名「しろいし」の「し」と「ろ」を図案化したもので、「ろ」の円弧は町民の輪であると同時に、豊穰、大漁を意とした器に見える上部を持ち上げている様子を表したものであり、町の基本理念である「人と大地がうるおい輝く豊穰のまち」を象徴しています。色は白石平野の豊穰を表す「朱」と、有明海のうるおいを表す「青」を使って表現しています。

## 目 次

### 基本構想

---

1. 白石町の将来像	2
2. まちづくりの目標設定	3
3. まちづくりの施策の大綱	4
4. まちづくりの基本方針	5

### 基本計画

---

第1章 ゆとりある快適な住みよいまち	
第1節 生活基盤の充実	12
第2節 災害に強く、安全・快適な生活環境の整備	14
第3節 体系的な交通網の整備・充実	16
第4節 情報通信ネットワークの整備・充実	18
第2章 健やかで安心できるやさしいまち	
第1節 子育て支援の充実	20
第2節 高齢者・障がい者福祉の充実	22
第3節 保健・医療体制の充実	24
第4節 地域で支える福祉の充実	26
第5節 社会保障の充実	28
第6節 人権の尊重	30

---

第3章	活気と魅力ある豊かなまち	
第1節	農林水産業の振興	32
第2節	商工業の振興	34
第3節	観光の振興	36
第4節	新たな地域活力の創出	38
第4章	個性豊かな人と文化を育むまち	
第1節	個性豊かで優れた人材の育成	40
第2節	生涯学び楽しめる環境の充実	42
第3節	地域文化の伝承と新たな魅力の創造	44
第5章	参加と交流で築く開かれたまち	
第1節	参加と交流の促進	46
第2節	健全な行財政運営の推進	48
第6章	自然環境と共生するまち	
第1節	緑の保全や創出	50
第2節	環境にやさしいまちづくり	52

## 計画実現のために

1.	住民参加の推進	56
2.	情報の公開と情報サービス	57
3.	生涯学習	58
4.	行政の取り組みと改革	59

資料編	61
-----	----